

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。
Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 木谷俊介 役職 / official position : 特任准教授

1. 研究テーマ / Research Theme
知覚情報処理、注意、知覚心理、知覚モデル、生体計測
2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired 研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。 Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.
知覚の研究をとおして、問題を解決する能力や何らかの事象の原因・要因を突き詰める能力を身につけます。問題解決や原因究明には、仮説を立て、仮説を検証する方法を立案し、立案した方法を実行し、さらにその結果を評価することが必要です。これら一連の過程を修得することで、自ら問題解決できる人材となることが期待できます。また、研究成果の対外発表をとおして、プレゼン能力の向上も期待できます。リテラシーとオラリティの向上を目指します。
3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle
科学研究には、「正確性」、「速報性」、「再現性」が求められます。これらは、科学研究に限らず、社会のあらゆる面で必要な事項です。日常の議論や成果報告において、これらを実施できるように指導します。一緒に「前向きに」、「上向きに」、「外向きに」活動していきましょう。
4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities
<input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : <input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 個別ミーティング (週 1 回) <input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 進捗報告会 (開催は毎週、発表は月 2 回) <input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 夏合宿、同分野他大学との研究交流会、輪講、読書会、学会発表、論文執筆
5. 年間スケジュール / Annual Schedule 本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP参照: ホーム>教育>履修関係>履修案内) Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)
博士前期課程 1 年展開配属後、研究室のテーマに関わる基礎知識を付けるための輪講を行います。その後、学生ごとの研究テーマに応じた課題を出し、研究提案書提出に向けて基礎知識を深めます。3 月に研究提案書をします。 博士前期課程 2 年では、受理された研究提案書に則して研究を進めます。個別ミーティングや研究室での進捗報告会での議論をしながら研究を進め、中間報告会に臨みます。中間報告会前には、夏合宿での発表練習を行います。進捗報告会では、発表スライドだけでなく、資料をまとめた資料も用意します。研究活動の進捗に応じて、学会発表など学内にとどまらない発表を随時推奨します。2 月上旬から中旬に修士論文提出と修士研究発表会があります。 (4 月入学を前提として記載しています。10 月入学は半年間スライドしてお考えください。)